

10:20～  
**練習開始です**

参加者は2グループに分かれ、それぞれ橋本さん、木子さんお二人からじっくりと手ほどきを受けました。  
 回数が出やすい石や、投石フォームなど秘伝の技を沢山伝授していただきました。

まずは石を選んで

2グループに分かれ前半と後半で指導が交代、参加者はどちらの指導も受けることができました。それぞれのテクニックや、異なる視点からのアドバイスを沢山吸収し、水切りの楽しさを実感していただきました。



模範演技

橋本名人

木子さん



足を構えて…



この石どうでしょうか？



手首はこうして…

11:00～  
**練習試合開始**

5月17日に行われる本大会のルールに合わせた練習試合を行いました。  
 本大会では順位を競いますが、今日のライバルは自分です！



60年ほど前、ここ長良川で鵜飼船を見ながら友人たちと石を投げた懐かしい思い出がありましたので参加しました。

本大会に職場でチームを作って参加します。本番に向けて頑張るぞ！

名人に直接水切りを教わりたくて参加しました。



この日の体験会参加者は約40人。当日は飛び入り参加もありました！

5月17日開催ぎふ長良川水切り大会  
 詳しくはこちらへ

はい、  
 テーズ！



当所 HP



**岐阜県・岐阜市との連携による観光振興** 当所は岐阜市、岐阜県の「長良川ブランド」事業の推進活動に取り組んでいます。  
 岐阜県：世界農業遺産「清流長良川の鮎」推進協議会の構成団体・世界農業遺産「清流長良川の鮎」プレイヤーズの登録団体  
 岐阜市：「ぎふ長良川水辺空間活用協議会」の構成員

3月28日

# ぎふ長良川水切り体験会 開催しました

## 5月17日開催 ぎふ長良川水切り大会へ向けて

3月28日、当所が推進する長良川を活用した観光振興事業「長良川ブランド」の一環として、川面に石を投げ、跳ねた回数を競う『ぎふ長良川水切り大会』を目前に、本大会に向けた水切り体験会を行いました。

この日は世界大会での優勝経験を持つ名人の橋本桂佑さんをはじめ、腕に覚えのある水切りスト木子晃成さん両名直々のご指導の下、本番さながら熱い戦いが繰り広げられました。

今回の体験会は、本大会前に名人の指導を受けたい、本番のために練習したい、など皆様のリクエストにお応えする形で開催いたしました。

ぎふ長良川水切り大会誕生までの経緯  
**「遊び」を超えた挑戦へ**

当所では2020年より岐阜の地域資源である清流長良川を活用し、岐阜地域の活性化に繋がることを目的とした持続可能な観光振興「長良川ブランド」事業を推進しています。  
 橋本名人がこの事業に関わってくださったのは2021年。当時はコロナ禍真っただ中でした。

人との距離を取りながら、長良川に親子で親しんでもらうワークショップとして「かわべの時間」を開催しました。内容は3講座。石積みアーティストをお招きした「ロックバランス」、アーティストと一緒に河原の石にペイントした「ストーンペイント」、そして、特に好評だったのがこの「水切り」でした。「是非大会に」という多くの皆さんの熱い声を受け、2024年4月13日に第一回目の「ぎふ長良川水切り大会」が実現。来る5月17日には第3回を迎えます。

そして、2021年からずっとこの事業の監修をしていただいている方が水切り名人の橋本桂佑さんです。橋本名人は2012年に全日本石投げ選手権大会にて初出場優勝し、以後、日本各地、世界各地の水切り大会に出場、優勝を重ねている世界チャンピオンです。  
 「2021年に岐阜に来て水切りを紹介したときから、いつか大会にした



水切り名人 橋本 桂佑さん

いな、と思ってました。まち中にこんなにきれいな川や河原があることばすごいことだと思えます。水切り大会は高知や北海道で行われることが多いのですが、岐阜は全国から人が集まりやすい場所だと思います」

そう語る橋本名人と一緒に「ぎふ長良川水切り大会」を盛り上げてくださるのが、水切りストの木子晃成さんです。橋本さんと共に全国で水切りの普及に尽力、本大会では対岸に届く水切りを目指しています。



水切りスト 木子 晃成 さん

本大会に向け橋本名人から皆さんへの熱いエールをいただきました。「体験会では熱心な皆さんと一緒に水切りを楽しめました。本大会で良い水切りができるよう、石集めと練習に励んでもらいたいです」